



広報

たかもり

風

11

No. 399

平成4年11月5日発行

■発行/高森町役場 ■編集/総務課 〒869-16・熊本県阿蘇郡高森町大字高森2168番地 ☎09676-2-1111・FAX2-1174



▲町民体育祭

高森町民憲章

- 一 水と緑と土のにおい
つばいの住みよい町に
します。
- 二 伝統を重んじ、文化の
薫る潤いのある町にし
ます。
- 三 老人を大切にし、子供
の夢を育て幸せな町に
します。
- 四 勤労を尊び、産業を振
興し活力ある町にし
ます。
- 五 スポーツに親しみ、心
身をきたえ健全な町に
します。

人口の動き

(10月1日現在)

世帯数 2,539 (-3)
 男 4,010 (8)
 女 4,318 (-3)
 総 数 8,328 (5)

おめでたおくやみ

(1992.9月受付分)

赤ちゃん たんじょう



城井 大輔ちゃん (高森)8・27生	健 吾さんの長男 誠 子
山村 隆博ちゃん (高森)8・25生	真 市さんの長男 みちよ
平塚 景将ちゃん (高森)9・4生	雅 弘さんの長男 町 子
大谷 晃生ちゃん (高森)8・30生	正 二さんの2男 みどり
本田 陽亮ちゃん (中)8・31生	道 広さんの長男 隆 弘
富永 由香ちゃん (菅山)9・6生	安 幸さんの3女 幸 浩
伊藤 聖香ちゃん (矢津田)9・14生	貴 美恵さんの長女 貴 美
植木野紗耶ちゃん (高森)9・16生	政 治さんの長女 洋 幸
後藤ちぐさちゃん (上色見)9・16生	保 幸さんの2女 ち 博
渡邊 康太ちゃん (高森)9・14生	渡 千実さんの2男 千 幸
林 貴紀ちゃん (菅山)9・18生	美 津子さんの2男 美 津子

すえながく おしあわせに

(敬称略)



(大津 満 熊 本 市 9・2
岩下 幸子 高森・冬野)

おくやみ もうしあげます

(敬称略)



(住所)	(遺族)	(死亡者)	(年齢)
下町	馬原 廣雄	馬原 文生	59
旭通	大塚 光生	大塚 春子	67
津留	津留サヨ子	津留 寅義	77
菅山	桐原スエ子	桐原 増雄	59
昭下	甲斐 宗雄	甲斐 ツル	94
昭下	田上 俊一	田上ユキエ	93
上町	工藤 昭夫	工藤八重子	75
下町	森 ツル子	林田アキ子	79
横町	嶋田ハル子	嶋田 勇	73
下町	西 依 博	西 依 一馬	89

善意の灯

ありがとうございました (敬称略)

■町社会福祉協議会へ
 〈香典返し〉津留サヨ子、嶋田ハル子、
 甲斐宗雄、大塚光生、工藤昭夫、西依博
 〈一般寄付〉高森寮



キャベツの収穫作業をする信夫さん

農村派遣研修生として農林水産省の職員が、九月八日から三十日間の日程で本町を訪れました。
 農林水産省が毎年、同省の上級職員として、農林水産行政を担当する入省後二年目の職員に農家の方に秋の農繁期に受け入れていただき、生活を共にしながら直接農作業を体験させることにより、農林業の実態などの認識をより一層深めさせ、今後の農林水産行政の推進にその経験を生かせようとしているものです。

一つの農家で受入 農林水産省の職員が本町農業を体験

形原新庄市の実家では農業をされており、農作業経験があります。信夫さんは、中・祭場の矢津田郭富さん、矢津田・高尾野の甲斐廣國さんの二件の農家に研修生として約一か月間農作業の体験をしました。両農家とも、畜産と野菜の複合経営農家で、朝六時から起きて、キャベツの収穫など農作業を体験、また、農作業の合間には、地元の方々との懇談会や四日クラブとの会談もされ、大いに交流を深めました。信夫さんも「農家での研修は勉強になりました。この体験を、今後の日本の農業施策に生かしていきたい」と話していました。

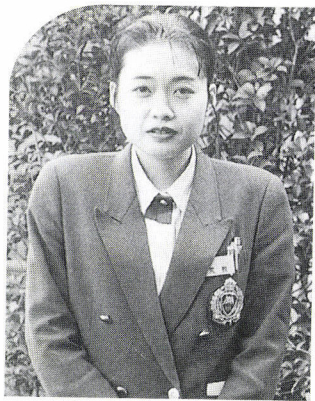
おしらせ

野球教室

町野球協会では、元プロ野球選手の田尾安志さんを招いて、野球教室を開きます。
 ☆日 時/11月14日(土) 午前12時30分から
 ☆場 所/高森高校体育館で講演の後、高森中グラウンドで実技指導が行われます。
 ☆参加対象者(参加費無料)
 ●町内の全小・中学校のソフトボール部員、野球部員及び参加希望の児童・生徒
 ●高校のソフトボール部員(硬式野球部員は講演と見学のみ)
 ●一般の方も参加できます。

燃える 若きやもん

高森・上在



荒牧 ゆかり さん (21)

☆ 仕事は楽しいですか

フロントの仕事は、毎日が同じことの繰り返しにならず、とても楽しい。よそでのトラブルが、フロントに持ち込まれた時などは苦勞しています。

☆ 今、いちばんやりたいことは

ゆっくり休んで旅行をしたい。

☆ どんな町づくりを望みますか

若い人達が、町外に出なくても働けるような場所がほしい。

プロフィール

- 勤務先：阿蘇高森ゴルフ倶楽部
- 趣味：ゴルフ
- 血液型：まげずぎらいなA型

11月15日	後藤 医院	☎700019
11月22日	立野 病院	☎80111
11月23日	みなみ阿蘇 クリニック	☎72030
11月29日	藤本 医院	☎70020
12月6日	平田 医院	☎20216

※都合により変更になる場合がありますので、テレホンサービスでお確かめください。
 (2) 2222

お知らせ

暮らし ミカンやカキの皮の利用法

秋から冬にかけて、ミカンやカキがおいしい季節を迎えます。むいた皮を捨ててしまおう方も多いでしょうが、ちょっとした工夫で暮らしに利用できます。

ミカンなどの柑橘類は、独特のいい香りがします。これは皮の表面にたくさんある小さな粒々（油胞といいますが）、リモネンやエステルなどの香りの成分がふくまれているからです。

これを生かしたのが料理の香りつけです。ミカンの皮を

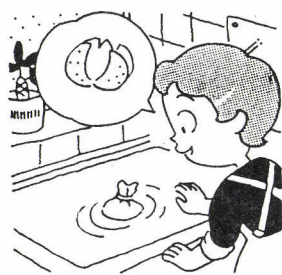
香りや彩り、隠し味に

漬物やおひたしの上に細切りにしてのせたり、細かくきざんで七味唐辛子に入れたりすると、香りはもちろん彩りもいいものです。昔ながらの日本人の知恵ですね。

また、ミカンの皮をカラカラに干して天日に干し、布の袋に詰めてお風呂にいれま

す。皮に含まれるビタミンCなどの働きで、毛細血管が刺激され、ポカポカと暖まり湯冷めしません。このほか天日に干していない皮を布の袋に

を漬けるときには、最高の隠し味になります。カキの果肉は外側のほうが糖分が多くて甘いのです。そのため、皮の近くが一番甘いといえます。ですから皮を捨てると、一番甘い、おいしい部分を捨てて

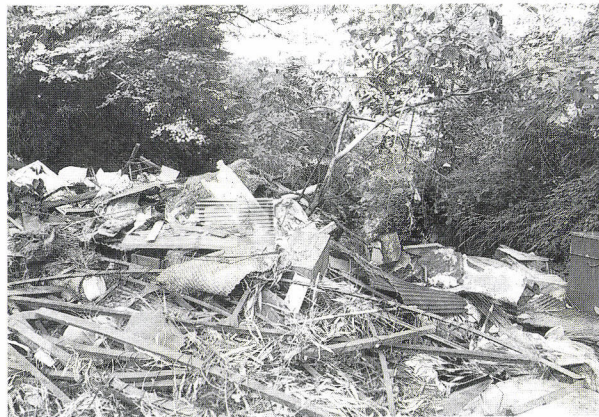


いることとなります。これを漬物に使うのです。大根や白菜を漬けるとき、むいたカキの皮を入れると、甘い独特の味が出て風味のある漬物ができあがります。このほか、干したカキの皮を煮物に使うと甘さがしつこくなく、砂糖の代わりにもなります。

あとをたたない ゴミの不法投棄

汚されつつある 自然環境

観光の目玉とも言える阿蘇の大自然は、国立公園に指定され保護されています。国立公園とは、わが国の風景を代表する傑出した自然の景勝地を環境庁が指定した所で、本町もこの中に含まれています。しかし、残念なことに、町の誇るべき自然環境がゴミの不法投棄により汚されています。誰かがつい、わからないからと不法にゴミを捨ててしま



不法に捨てられたゴミの山（色見・戸狩地区）

えば、いつしかゴミの山となつていきます。私たちみんなが自然環境を守りたいものです。

粗大ゴミはクリーンセンターへ ビニールは農協へ

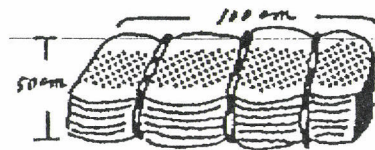
なかでも、近年増えているのが農業施設の廃棄物。ビニールハウスのパイプやビニールがいたる所に不法に捨てられています。

ハウスのパイプや以前取り扱っていなかった農機具等に大きい物は、分解して下さいは、クリーンセンターで粗大ゴミとして取り扱いますので、クリーンセンターに出して下さい。パイプは切断しなくてもそのままでも

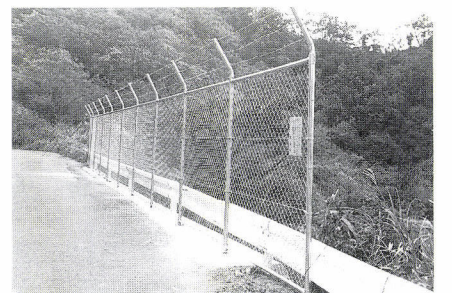


こんな物まで捨ててありました

ビニール梱包の方法



- 一、使い古しのビニールは、指定業者に委託して処理します。
- 二、処理費は1詰当り6円で個人の負担です。
- 三、廃出する塩化ビニールは、ポリエチレンフィルムを、混合しないように仕分けして下さい。
- 四、ビニールは、図のように梱包して十一月三十日までJ A阿蘇南の町内各支所に 出して下さい。
- 五、ポリエチレンフィルムは、少量ずつ各農家が責任をもって、施設を用いて焼却して下さい。



道路沿いに設置した防護用の金網

使用済の古ビニールは、産業廃棄物です。処理は、使用した農家の責任となります。不法に捨てないようお願いいたします。

不法投棄の防止に 防護の金網を設置

色見の戸狩にゴミが大量に捨てられているので、行ってみたところ、ハウスの鉄骨や電化製品、流し台、自転車などゴミの山でした。中には、針の付いた点滴用のビン（家畜用）までありました。町では、このような不法投棄を防ぐため、立て看板や防護の金網を設置して対応しています。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

十一月は個人事業税の第二期の納期となっています。熊本県阿蘇事務所税務課 ☎0967-22-1111

十一月十一日から十七日まで「私たちの県税」を知る週間となっています。この機会に私たちの税がどのように役立てられているか考えてみてはいかがでしょう。

十一月は個人事業税の第二期の納期となっています。熊本県阿蘇事務所税務課 ☎0967-22-1111



診療は午前9時から午後5時まで

相談 年金

専門の相談員による年金相談所が開かれます。国民年金、厚生年金、社会保険について相談を受けます。お気軽においでください。
■とき/11月25日(水) 午前10時から午後3時
■ところ/林業総合センター相談室

相談 法律(無料)

本町出身の弁護士・津留清さんによる無料法律相談が開かれます。法律のことならなんでも結構です。お気軽においで下さい。
■とき/11月21日(土) 午後1時から3時まで
■ところ/高森中央公民館

案内 年賀はがき

郵政省では、11月2日(月)から平成五年用年賀はがきが発売されます。種類は、お年玉年賀はがき(41円)のほか、郷土色豊かな

雇用保険 “さわやか受給” 推進月間

11月は「雇用保険“さわやか受給”推進月間」です。雇用保険は、失業者の生活の安定を図り、再就職の推進を図ることを、目的としております。

ところが、受給者の中には、働いたことを申告しなかったり、就職しているのに、その事実を隠して受給を続けていたなど、不正受給の事例が見受けられます。

ご承知のように、雇用保険の費用の負担は、労働者及び使用者から納付して頂いた保険料によりまかなわれております。一部の不心得な受給者が不正な受給を行うことは、雇用保険の健全な運営を阻害することになります。

雇用保険制度の趣旨をご理解頂き、不正受給防止に是非ご協力くださるようお願い致します。

『正しい申告 笑顔で受給 笑顔で就職』 阿蘇公共職業安定所

どなたでも参加できますので、お誘い合わせのうえおいでください。

■とき/11月14日(土) 午前9時から午後3時まで
■ところ/高森中学校体育館

■テーマ/やさしさと生きがい
■内容/体験発表、各種相談、展示即売、講演等

詳しくは、阿蘇福祉事務所(☎0967・22・1111)又は阿蘇保健所(☎0967・32・0535)におたずね下さい。

お知らせ 最低賃金

10月4日から、熊本県の最低賃金が改正になりました。

金額

☆日額 四千九十二円
☆時間額 五百十三円

熊本県最低賃金は、産業別最低賃金が適用されない常用・臨時・パートなどすべての労働者に適用されます。最低賃金には、時間外・休日・深夜労働手当、賞与などのほか、精・皆勤手当、通勤手当、結婚手当及び家族手当は含まれません。

詳しいことは、熊本県労働基準局賃金課(☎096・355・3187)又は阿蘇労働基準監督署(☎0967・22・0628)におたずね下さい。

暮らしを支える税

インドを走る「魔法の列車」というのが存じますか。これは病院数の少ないインドで病気に苦しむ人達のため、国や民間企業が資金を出し合って「ライフライン エクスプレス」という病院列車を走らせ、高度な医療を受ける手だてのない人にも治療ができるようにしたものです。

これでインドの医療問題が解決したというわけではありませんが、へき地医療の一手段として取り組まれているという事です。

さて、わが国ではどうでしょう。私たちが病気やケガをした場合、道路や医療機関などの施設が整備されておりすぐに治療を受けることができます。

このように、私たちの暮らしの中に国や地方公共団体は、なくてはならないものとなっています。

それらの組織を維持するために、広く一般の人が富の一部を出し合い経費を負担する必要があります。これによ

町立小・中学校 統合審議会が中間経過報告

町では昨年七月二十四日、統合審議会設立準備会を開き、教育委員会、町議会の議決を得て町立小・中学校統合審議会条例の改正を行いました。

これに伴い統合審議会の全体会を開き、統合審議会委員の委嘱を行うとともに草部・野尻地区と高森・色見地区の二ブロックに分け、それぞれ役員を決めました。

また駐在員会議でも統合問題を協議したところ、各校区から駐在員の代表を統合審議会委員に入れて欲しいとの要望があり、駐在員に統合審議会委員へ加わって戴き、合同で会議をすすめていくことになりました。

町教育委員会では、次の理由で草部・野尻地区に小・中学校各一校ずつ、高森・色見地区に小・中学校各一校ずつを審議会に提示しました。

① 過疎化に伴う児童生徒数の減少による複式化が顕在

化してきた今日、子供の教育力の向上のため。

② 老朽化した校舎が多く、建て替えの時期に来ているため、これを機に統合してこれらの解消を図りたい。

③ 本町では、小・中学校合同わせて十校を有するため、財政の効率的運用のため。統合審議会ではこれをふまえ、平成三年十二月六日から十二月二十日まで七回に分けて、統合にかかわる各校区PTA説明会及び座談会を開きました。

この後、平成四年度になつてPTAの役員変更に伴う審議会委員の新旧委員会を行い、八月二日から八月三十一日まで九回に分けて、各校区の住民を対象に町立小・中学校統合にかかわる座談会を開いたり、役員会を行ってきました。

このほど、統合審議会から各校区の意見をまとめた中間経過報告がありましたので、

報告の内容を次のとおり紹介致します。

- 一、学校が移転するならば、スクールバスの配慮が必要。
二、草部・野尻地区とする場合、四校の完全実施で願いたい。
三、学校が統合した場合、他校区の学校に通わせたい親もいる。
四、統合する学校の場所によっては、統合已む無しの意見もある。
全体的意見を集約すると、位置(建設場所)、跡地の利用、通学の形態、道路の整備、小規模校の利点などの問題があります。

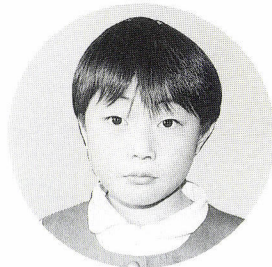
4月1日現在児童生徒数

Table with columns for school names (草部中, 高森東中, etc.) and student counts (児童生徒数, 男, 女, 計).

入札結果

- ① 高森町農業用水応急施設撤去工事 (平成4年10月23日~12月15日まで) 6,283,000円 (株)雄電設備工業
② 社倉・水迫線道路改良工事(平成4年10月27日~平成5年3月25日) 24,226,000円 (株)西田建設
③ 下森・冬野線道路改良工事(平成4年10月27日~平成5年2月25日) 6,840,000円 (株)藤本組
④ 中島・赤羽根線道路舗装工事 (平成4年10月27日~平成5年3月25日) 9,220,000円 (有)佐藤建設
⑤ 高根切川災害復旧工事 (平成4年10月27日~平成5年2月20日) 6,170,000円 (有)貞樹建設
⑥ 上色見川災害復旧工事 (平成4年10月27日~平成5年3月25日) 9,000,000円 (資)池田建設
⑦ 中島川災害復旧工事 (平成4年10月27日~平成5年3月25日) 8,650,000円 (資)松田興業
⑧ 上木郷川災害復旧工事 (平成4年10月27日~平成5年3月25日) 8,600,000円 (有)佐藤建設
⑨ 中原川災害復旧工事 (平成4年10月27日~平成5年3月25日) 8,060,000円 (有)後藤建設
⑩ 高根切川災害復旧工事 (平成4年10月27日~平成5年3月25日) 9,800,000円 (有)村下産業
⑪ 高森川災害復旧工事 (平成4年10月27日~平成5年3月25日) 11,850,000円 (資)石原建設

色見小学校



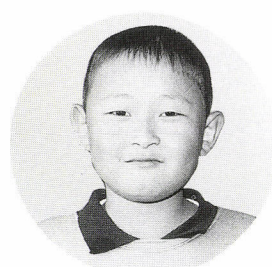
題「たまいれ」

1年

すみよし さとみ さん



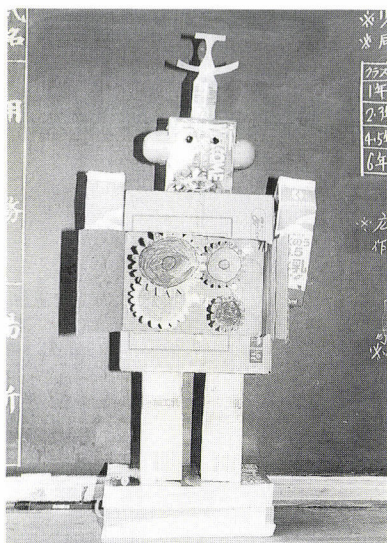
担任の吉川福代先生から…運動会で、親子たまいれをしたときの様子が良く書けました。一生懸命投げているときの顔や、一人ひとりの投げている格好など、動きのある絵ができました。



題「ロボット」

1年

やまだ かずたか くん



担任の吉川福代先生から…身の回りにある材料を工夫して使えました。ロボットのあなかの中の機械まで、考えて作るのことができましたね。

町民体育祭

カメラレポート

の秋



見せた11人男女混合リレー

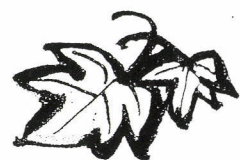
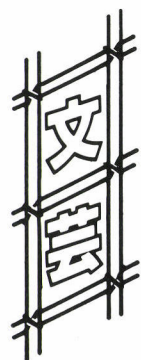
スポーツの振興と町民の親睦・融和を図ることを目的として、第七回町民体育祭が体育の日の十月十日、山村広場で開かれました。
 昨年は、台風十九号の影響で中止になり、二年ぶりの開催となった今年は約二千二百人が参加。まず、外国青年教師のマーク・マースルさん、ローリーさん夫婦によって聖火台に点火されました。
 続いて、選手を代表して野尻の草村史子さんが力強く選手宣誓をして競技に移り、親子リレーや十一人男女混合リレー、地区対抗リレー、綱引きなど二十六の種目にさわやかな汗を流しました。
 また、今年は無軌道バイクが行われ、永野原の甲斐誠くんが優勝賞品の自転車を手にしました。



2人仲良く風船運び競走



綱引きと百足競走は応援にも力が入りました



肥後狂句

(阿蘇御神火会)

頭が痛い オナーも愚痴こぼす筈
 頭が痛い 佐川が皆んな喋つとる
 このままで メダカの宿も残したい
 難航して 浮び上がった中間派
 このままで 転移は奇跡願うだけ
 頭が痛い 銭ア孝行して呉れん
 このままで パノラマが客吸い寄する
 いざ出陣 忘れちゃならんのど薬
 ぼちイぼち 死なんしこ食て暮しよる
 難航して 派閥のきしむ昔ばかり

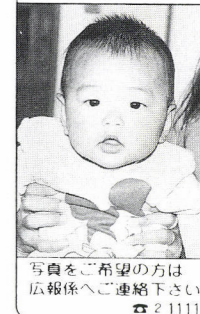
俳句

(河原すすき野句会)

そこのみ風あるらしく秋桜
 十六夜の月を仰げば遠太鼓
 おのずから樹下に歩運ぶ残暑かな
 幼な日の素朴な記憶虫の声
 一日を走って笑って天高し
 風に伏し雨に潤う秋桜
 花高値少なめ買いて秋彼岸
 句座帰り廻り道して虫の道
 体育の祭を終えて稲穂刈る

後藤 法龍
 阿部 タツエ
 森 正六
 後藤 チエ
 森 政隆
 本田 訓子
 後藤 やよい
 後藤 あらし
 本田 初雄

みんなの ひろば



写真をご希望の方は
広報係へご連絡下さい
☎ 21111

人権文集「地鳴」から

自分をふり返って



高森東中1年
城井 陽介くん

ぼくは、今までの自分をふり返って、これじゃいけないと思いました。それは、こうやって人権作文にも取り組んできました。書いていることはいいことだけど、それが自分で実行していないことに気づいたので。

作文などにも、(いじめをなくしたいです)とか(いじめや差別がなくなるようにがんばりたいです)など、言ってきました。

ぼくは、今までの自分をふり返って、これじゃいけないと思いました。それは、こうやって人権作文にも取り組んできました。書いていることはいいことだけど、それが自分で実行していないことに気づいたので。

きました。しかし、実際に差別やいじめがなくなったでしょうか。それどころか、ますます増えてきているような気がします。増えているということは、今まで言ってきたことがぜんぜん行動に表せていないということです。

しい学校になると思いますが、自分でも思っているだけじゃないので実行しようと思いません。実行すると言ってるけど、みんなにできることは何かと考えてみました。一つは、みんなの心が朝からずっと元気よくがんばれるあいさつをするということ。その他の人がいやがることをしている人を見かけたら、すぐさま注意をすることだと思いません。しかし、それはすごく勇気が必要です。そんな勇気がみんなが持てるようになって欲しいと思います。

そして、差別などなくなり、この小学校がみんなの笑い声が聞こえて、泣き声など聞こえない小学校になるといいです。一人ひとりがみんなの気持ちを考えると、必ず明るく泣き声が聞こえない学校になります。(作品は野尻小学校六年の時の作品です)



学校跡に建立された記念碑

旧草北中学校の跡地に 記念碑を建立

旧草北北部中学校の跡地に記念碑が建立され十月四日、関係者が出席して除幕式が行われました。

昨年二月、同中学校の歴史の中の多感なる青春時代の思い出にと、地元の人々が集まり記念碑建設委員会を発足。同中学校跡地の正門横に建設を進めてきました。

同中学校は、昭和二十二年四月一日に草部中学校北部分校として開校。昭和六十二年高森東中学校に統合するまで四十年の歴史を刻んできました。

足どり軽く スポーツ



前半最高の盛り上がり



聖火ランナーをつとめたマースルさん夫婦



選手宣誓をする草村史子さん



ウルトラライズで賞品の自転車に喜びの甲斐誠くん



保育園児も元気に参加



60歳以上による60歳徒走

まだまだ元気 老人スポーツ大会

老人がスポーツを通じて自ら健康づくり推進に努めようと十月一日、山村広場で老人健康づくりスポーツ大会が開かれました。

老人の健康保持増進、老人クラブ相互の交流・親睦、健康づくりスポーツの普及浸透を目的に、阿蘇南部六カ町村老人クラブ連合会が主催して行ったものです。

秋晴れの中行われた大会では、各町村からの参加者たちが、ピン立て競走や輪投げなど用意された八つの競技を楽しみました。



ボーリング競技に頑張る老人のみなさん



南阿蘇町村広報合同企画

西国阿蘇三十三カ所 観音霊場めぐり

満開のサルスベリの花が歓迎

含蔵寺で念願の観音様を拜む

人間誰しもかも知れませんが、見るなどといわれるとどうしても見たいという衝動にかられます。鍵のかかった扉の奥にはどんな観音様がいらっしやるのか、その衝動は募るばかりです。

そこで、通りかかった近所の奥さんに鍵のありかをたずねたところ「旧暦の十一月十八日の祭のときだけしか開きませんバイ」との返事。そこを何とか再びお願いしても「昔かりそぎやんなつとりますけん」と、期待はもろくも裏切られました。

気をととり直し、み堂を調べていたところなんと祭の日以外に開けた場合は、この地域に疫病がはやるといふことが書いてあるのです。それによりますと、文明年間（一四六九〜一四七七年）に火災で焼

失したため、その跡地に現在の観音堂が建てられたとのこと。

旧寺の規模、開基者、被災した日時など不明。焼失した堂内の仏様も年一回のご開帳のときに日の出から日没まで一般公開され、それ以外に開けたら疫病がはやるといふ伝説があることが記されています。

知らぬこととはいえ、わが身の強引さを自戒するとともに、疫病を出さなかつただけでも幸運だった」と、安堵感を覚えたものです。

なお、説明によりますと本尊は十一面観音で、台座からの高さが一丈二十寸、全身にはウルシが塗ってあり、室町時代以降の作といふのが判明しているそうです。また、本町では昭和四十九年十月一日に町の文化財に指定していま

す。

この十二面観音については、あとで説明したいと思えます。さて、機会があれば是非とも次回のご開帳のときには拝見したいと念じ、人間あきら

めも肝心と開き直りながら、次の目的地十九番札所含蔵寺へと向かいました。

駅前通りからNTT前をとお

り、タクシー会社の脇を入れば含蔵寺が見えてきます。

左手に弓道場をみながら進むと右手のスギ木立の下には、わき水を利用したと思われるお手水所があります。

山門をくぐると、あざやかなピンクが木全体を見事に染めあげた、満開のサルスベリの花が迎えてくれました。花の下をくぐって正面に含蔵寺の本堂があるのですが、今回の目的は右手階段上の観音堂です。

含蔵寺のご住職本田秀道さんにたまたま会うことができましたので、いろいろと話をうかがってみました。

それによりますと、この観音さんは災難避けとして昔から親しまれており、特に戦争中は身代わり本尊として多数の人がお参りされたそうです。

また、安産と子供の守り本尊として知られ、いまでも参拝者が絶えないということです。そのことを物語るように、数十段もある階段の横には身

代わり地蔵がズラリと安置されています。一体一体に奉納者の悲喜こももが秘められ、長い風雪とともに今日まで静かに見守ってくれているのです。

そんなにたくさんのお地蔵さんが見つめる段階を一步一歩登っていくと、四角すいの屋根をした観音堂が見えてきました。石の燈ろうや塔もあって、観音様に会える雰囲気

が徐々に高まり、安楽寺で見れなかったこともあって胸のうちがおどるのをおぼえます。そして、拝殿へと上がり、合掌のあとそと見上げたところにととう観音様はいらっしゃいました。

(次号へ続く)



階段横に安置されている身代わり地蔵

商工会婦人部が 駅の構内を清掃

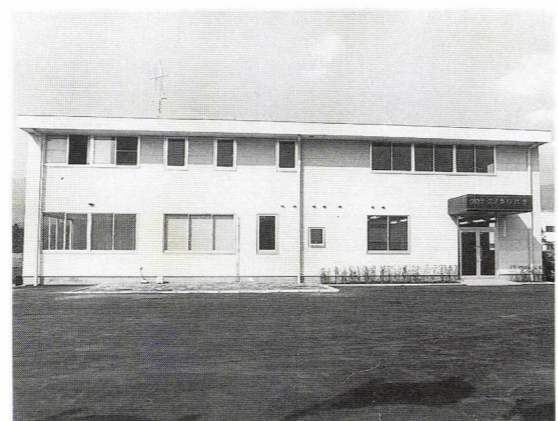
本町を訪れた観光客に喜んでらおうと町商工会婦人部（甲斐紗代子部長100人）が九月二十三日、高森駅にパンジーの花を植えました。

同婦人部が、少しでも町をきれいにならうと「花いっぱい運動」として毎年行っているもので、今年は、駅の草取りや清掃をして構内に花を植えたものです。

二段に重ねた車のタイヤに植えられたパンジーの花は、赤や紫、黄色のきれいな花を咲かせ、町を訪れた人々の目をなごませていました。



駅構内に植えられたパンジーの花



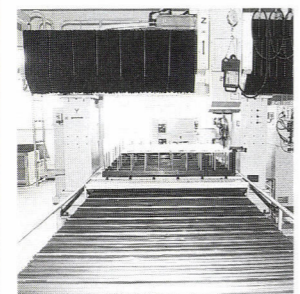
操業を開始した(株)テクノ・カワバタ

テクノ・カワバタが操業

高森工業団地二番目の進出企業として建設が進められていた、株式会社テクノ・カワバタ（川端信幸社長）が、九月二十七日に竣工式を終え、十月から操業を始めました。

工業団地入口横に完成した同社は、三千三百平方メートルの敷地に六百八十九・七平方メートルの工場面積を有し、従業員七名（内女性二名）でスタート。現在三重県鈴鹿市の川端技研(株)で研修中の四名を加え、来年からは本格的に操業します。

業務内容は、自動車部品やOA機器などの試作部品の製作で、メーカーから新型の試作部品の製作依頼を受け、部品の製作を行っています。



工場には高精度な切断・穴明加工が可能な3次元レーザーを設置

一本千二百万円の杉を取り引き

第二十三回共販市（秋の優良材特別市）が十月十四日、町森林組合で開かれました。

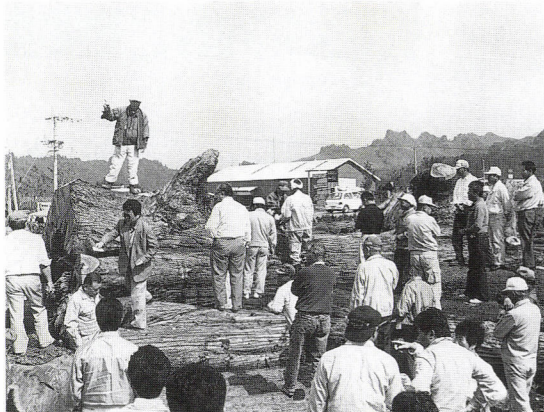
昨年の台風十九号に引き続き、今年も台風十号で被害を受けた草部吉見神社の銘木などが市にかけられるとあって、県内外から約八十人の取り引き業者が集まりました。

午前十一時から開かれた市では、まず一般材から競りにかけられ、取り引きが行われました。この後、吉見神社から二本と高千穂町押方神社の木一本

の銘木が競りにかけられました。

吉見神社の木は一本売りで入札が行われ、樹齢推定六百年以上は過ぎていた大木が十二本で六百二十万円、浜床の木が十本で千二百万円で落札しました。この一本売りで千二百万円は、町森林組合共販史上最高の高値だそうです。

また、杉は低迷の横ばい状態で、m当たり単価が平均の一万四千円、ひのきが少し上がりめで、m当たり単価三万七千円で取り引きがされました。



関東・関西などから多くの人が参加した共販市

いま、余暇を考える

あなたに合った余暇を見つけよう

余暇＝自由に使える時間。人生をより充実させるための貴重な時間。

週休二日制の普及などにより、最近、休日が増えました。あなたは、余暇をどのようにお過ごしですか。旅行に、それとも家族の団らんに……。ところが一方では、余暇が増えたことにより、思わぬ波紋が広がっています。

「休日恐怖症候群」というのをご存じですか。休日が近づくと、イライラしたり食欲が減退したりする症状で、主に、余暇を楽しめない人にみられます。また、目的もなしに家でゴロゴロする父親を指して「粗大ゴミ」、もつとひどい呼び方になると、ゴミなら始末できるだけまし……というところで、「産業廃棄物」というものまであります。

もつと大きいところでは、「経済大国」になったといわれながら、豊さを実感できないという理由の一つにも、余暇が充実していないことが挙げられています。

前向きな意思や創造力が余暇能力を育てる

余暇が充実しないのは、いわゆる余暇能力が不足しているからです。では、ここでいう余暇能力とは、どんなものでしょう。

①余暇を積極的にとらえようとする意思や心構え
次に挙げる二つの事柄を比べてみてください。

「ひまだったのでテレビをみたら、高校野球をやっていた。それでなんとなく見ていた」

「高校野球が好きで、見ようと思って見ていた」

この二つは、「テレビを見る」という外見上の行為は同じでも、「余暇能力の目」で見ると、明らかに違います。後者には、前

者にはない「見よう」という意思が働いているからです。

②自分なりに余暇を楽しもうとする創造力

現代人は、大型連休などには海外旅行へ行ったり遊園地に行ったりしますが、これら他人の用意したサービスを利用していただけでは、創造力はほとんど生まれません。

「余暇能力の目」でみた創造力とは、「どうすれば、余暇を楽しむことができるか」といったことを自分なりに考え、工夫することです。

余暇に対する考えを改めて自分なりに工夫しよう

余暇を充実させるためには、余暇に対する前向きな意思と心構え、それに創造力が不可欠です。では、どうすれば余暇能力を高めることができるでしょうか。まず、心構えについては、余暇に対する考え方を改めてみる

のが近道です。

「つまるところ余暇は遊びだから」と軽んじたり、罪悪感をもっていたりしていたのでは、積極的になれるはずがないからです。余暇とは「人生をより充実させる貴重なもの」というように考えを変えれば、余暇に対する態度や心構えも変わっていくはず。そのためには、趣味や習い事を深く極めるなど、余暇の時間を使って生きがいの一つにまで育て上げるのもいいでしょう。

一方、創造力を身につけるには、自分なりに余暇を工夫することです。生活の中に余暇を見いだすのも一つの方法です。生活という日常的なものを、いわばお祭りやイベントのような非日常的なものに変えてしまうのです。要は発想の転換。発想を変えることも立派な創造力です。

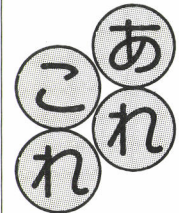
料理で考えてみましょう。いつもは、自分なりに余暇を工夫することです。生活の中に余暇を見いだすのも一つの方法です。生活という日常的なものを、いわばお祭りやイベントのような非日常的なものに変えてしまうのです。要は発想の転換。発想を変えることも立派な創造力です。



つもは、お母さんが作っているものを、家族みんなで作ってみるのです。例えばぎょうざ。皮はお父さんと子どもが、具はお母さんが作り、全員でワイワイ言いながら具をつめてみてください。ふだんとは違った盛り上がりを感じるはずです。日ごろ決まりきっている家族の役割やロケーションをちよつと変えるだけで、ごくありふれたことが新鮮に、しかも充実したひとときに変わります。

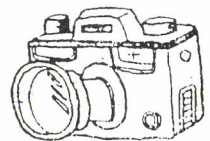
もちろん料理はほんの一例に過ぎませんが、肝心なことは、「どうすれば余暇を楽しむことができるだろう」という「どうすれば……」の精神なのです。

町の話題



話題がありましたら、お知らせください。

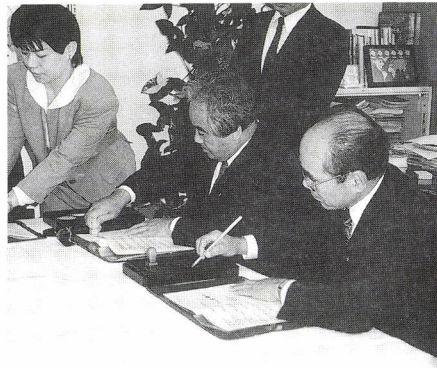
総務課
広報統計係
(☎21111)



来年八月創業

早川製作所が進出調印

県庁で行われた調印式



高森工業団地に四番目の企業が進出することになり十月二十二日、進出調印式が県庁で行われました。

進出するのは、群馬県桐生市に本社を持つ自動車部品メーカーの株式会社早川製作所（早川宏社長）。来年二月に工場建設に着工し、八月には操業を開始する予定です。

調印式には、本町から今村町長をはじめ本田議長、桐原企業誘致対策特別委員長のほか、蘇陽町から有働町長、佐藤

同社は、団地に約九千八百平方メートルの敷地に千六百五十平方メートルの工場を建設。二輪バイク・スクーター用のキックアシムやトリクリンクなどを生産します。従業員は、二十人でスタートし平成九年には八十人まで増員します。

体力づくりで七百人が参加

体力づくり阿蘇南部大会

平成四年度体力づくり阿蘇南部大会が九月二十七日、山村広場を主会場に各町村から約七百人が参加して開かれました。

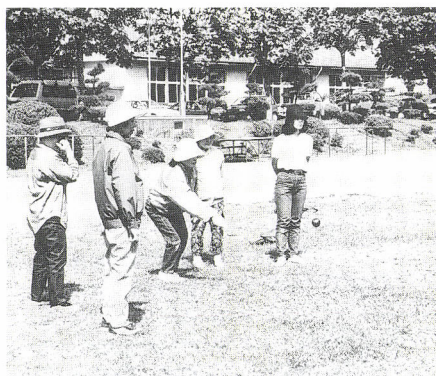
阿蘇南部六カ町村民一人ひとりが、積極的に体力づくりの実践活動を展開する気運を

盛り上げるため、広く町村民に呼びかけ、ファミリースポーツを基本として体力づくり運動の推進を図ることを目的に毎年行われているものです。

山村広場で行われた開会式では、高森小六年の古庄智史くんが元氣良く選手宣誓。

この後四会場に分かれて、親子ソフトボール、親子グラウンド・ゴルフや一般参加のグラウンド・ゴルフ、バドミントン、ペタンク、インディアカの体験コーナーなどの種目に、

好天に恵まれた秋空の下、親子一緒になって熱戦を繰り広げました。



ペタンクを楽しむ参加者

美術工芸展

みごとな作品がずらり

美術工芸家による工芸展が十月二日・三日の両日、南阿蘇国民休暇村のセントラルロτζジとレストハウスで開かれました。

町美術工芸家協会（吉村裕明会長九名）が、地元の人とのふれあいをと、「高森ART & HANDCRAFT」と名付けて行われたもので、工芸展には、革、木、竹の工芸品や版画、油絵などの作品が展示されました。

観光客など二日間で一千人を超す人が訪れ、ところ狭しと展示された作品を鑑賞しました。



大勢の人が訪れた工芸展